

第9回 多摩川住宅 【街づくり(地区計画)準備会】 報告



- 日 時 ・平成22年2月18日(木) 午後7時～9時10分
- 場 所 ・多摩川住宅 ホ号棟管理組合 集会室
- 出席者
 - ・調布市 都市整備部
 - ◇開発調整課 金子課長補佐
 - 佐久間係長
 - ・狛江市 建設環境部
 - ◇都市整備課 後藤係長
 - 斉藤主査
 - ・公 社 住宅計画部
 - ◇建設推進課 中野課長(幹事)
 - 菅原係長
 - ◇住宅計画課 領家副参事(監査)
 - ・イ号棟 イ号棟自治会 岩谷自治会長(幹事)
 - ・ロ号棟 ロ号棟自治会 天神木役員(幹事)
 - ・はむね はむね団地管理組合法人 森原自治会長(幹事)
 - ・ニ 棟 二棟団地管理組合法人 真崎役員(幹事)
 - ・ホ号棟 ホ号棟管理組合 中台理事長(副会長)
 - ・ト号棟 ト号棟団地管理組合法人 斉藤役員(会計)
 - 河西理事長(副会長)
 - 安部副理事長(監査)
 - 藤野理事長(会長)
 - 青木副理事長(事務局長)
 - 杉山委員長(副会長)
 - 植村理事長(幹事)

1. 報告事項

- (1) 狛江市に対する「助成金」支給の申請をしている
- (2) 調布市の「南部地域街づくり方針（案）」について



調布市の南部地域街づくり方針（案）については、2月26日までパブリックコメントを求めているが、本日はその南部地域街づくり方針（案）資料の中の多摩川住宅に関連する「(6) 染地エリア」の部分を参考資料として配布した。

2. 協議事項

- (1) 多摩川住宅の「地区計画」について

資料に基づき「地区計画策定」に向けたプロセスを説明する。今後の手順としては、「目標」・「方針」の検討を手始めに、「地区整備計画」を議論することとなる。「地区整備計画」では内容が具体的になり、各単位会相互間での調整が必要になる。

- ❖ 先ず役員会で、今後の地区計画の方向性、やり方を確認する必要がある。現在の「一団地」の規制による利点、問題点を洗い出し、良い面を活かしていくことが大切である。



旧狛江第四小学校跡地については、多摩川住宅の地区計画とも大きな関連があり、どのような方向となるのか、大いに興味がある。

供給公社

ロ号棟の12階部分の耐震問題については、目下検討中であり、方向性が出れば説明したい。ロ号棟12階については、その関係もあり入居者の受け入れは抑えている。他の5階建ての部分については、年齢制限や入居期間の制限は行っていない。

- (2) 第四回 勉強会の日程及び内容について

第四回の勉強会を、4月15日（木）午後7時半から、根川地域センターで開催する。

- ❖ テーマは、①調布市街づくり市民検討会（南部地区）について、②建築基準法第86条について、③地区計画の取り組み方の手順についてである。そのほか、1年目の活動報告を行なうことになる。なお、①では調布市・街づくり推進課の職員にお願いして、既に確定していると思われる「南部地区」に関する話をお願いする予定である。

- (3) 平成22年度 定期総会に向けて

平成22年度の定期総会を5月27日（木）に開催し、平成21年度の総括として、勉強会の成果報告、創立総会での宿題となっている規約の件について、審議する予定である。

